

▶ 防災は日頃の備えから! ▶ 知識を身に付け防災力をアップ! ▶ お客様にもご案内しましょう

今月のテーマ

身近なもので作れる 明るいランタン

停 電時、食事などで部屋全体を明るくしたいときには、光の範囲が狭い懐中電灯は不向きで、広い範囲を照らすLEDランタンが役に立ちます。ランタンがない場合は、懐中電灯と身近なもので工夫するとランタンの代わりになります。



水が入ったペットボトルを懐中電灯で照らすと、光の乱反射で周りをより明るく照らすことができます。

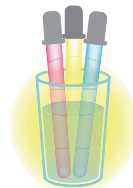
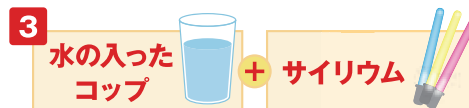


懐中電灯が小さい場合

懐中電灯をコップ等に入れて照らします



懐中電灯にレジ袋をかぶせることで、広がった光で周りを照らせます。



折るとぼんやり光るサイリウムは、電池を使わないので防災にも便利です。水が入ったコップに入れるとより明るくなります。

**電池も一緒に
備蓄しましょう**

懐中電灯やLEDランタン等がいざというときに使えないことがないように、電池を多めに備蓄しましょう。10年間の長期保存可能な電池もあります。



LEDランタン